

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月4日(2022.2.4)

【公開番号】特開2021-6089(P2021-6089A)

【公開日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2021-003

【出願番号】特願2019-120524(P2019-120524)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月27日(2022.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者の操作対象とされる操作手段と、

前記操作手段を摸した摸画像表示を、表示画面内の所定領域を用いて表示可能な摸画像表示手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において操作が受付けされると、該受付けがなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な受付演出実行手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される状態になっていること、または前記操作手段に対する操作の受付けが許容される状態になることを示唆する受付許容音の出力を開始させる処理を実行可能な受付許容音出力手段と

を備え、

前記摸画像表示は、遊技者による操作が受付けされたことに基づいて前記受付後演出が実行開始された以降も表示されうるものであり、

前記摸画像表示が表示されているなかで遊技者による操作が受付けされた場合、該受付けを契機とした前記受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる態様が前記受付けを契機として現れうるようになっており、

前記受付状態において前記受付許容音が输出されているなかで遊技者による操作の受付けがなされると、前記受付許容音出力手段によって前記受付許容音の出力を終了させる処理が実行開始されてから前記摸画像表示が視認し難くなる態様が現れる場合と、前記摸画像表示が視認し難くなる態様が現れてから前記受付許容音の出力が終了されて非可聴の状態になる場合とがあり、

さらに、

前記受付状態として、特定の受付状態が用意されており、

前記特定の受付状態は、特定BGMが可聴出力されているなかで発生する場合と、特定BGMが非可聴状態にされてから発生する場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

30

40

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者の操作対象とされる操作手段と、

前記操作手段を摸した摸画像表示を、表示画面内の所定領域を用いて表示可能な摸画像表示手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において操作が受付けされると、該受付けがなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な受付演出実行手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される状態になっていること、または前記操作手段に対する操作の受付けが許容される状態になることを示唆する受付許容音の出力を開始させる処理を実行可能な受付許容音出力手段と

を備え、

前記摸画像表示は、遊技者による操作が受付けされたことに基づいて前記受付後演出が実行開始された以降も表示されうるものであり、

前記摸画像表示が表示されているなかで遊技者による操作が受付けされた場合、該受付けを契機とした前記受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる態様が前記受付けを契機として現れうるようになっており、

前記受付状態において前記受付許容音が出力されているなかで遊技者による操作の受付けがなされると、前記受付許容音出力手段によって前記受付許容音の出力を終了させる処理が実行開始されてから前記摸画像表示が視認し難くなる態様が現れる場合と、前記摸画像表示が視認し難くなる態様が現れてから前記受付許容音の出力が終了されて非可聴の状態になる場合とがあり、

さらに、

前記受付状態として、特定の受付状態が用意されており、

前記特定の受付状態は、特定BGMが可聴出力されているなかで発生する場合と、特定BGMが非可聴状態にされてから発生する場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50